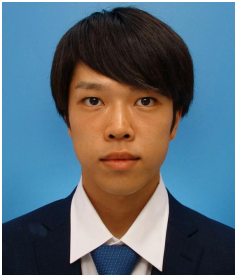


就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	みわ そうた	性別	生年月日・年齢	 
氏名	三輪 颯太	男	2002年9月26日	
競技名／種別・種目	陸上競技・100m 200m	22	歳	
出身地	埼玉県鶴ヶ島市			
現住所	埼玉県鶴ヶ島市			
所属先	学校法人慶應義塾			
練習場所	慶應義塾大学日吉キャンパス陸上競技場			
【選手プロフィール】 ■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2021	3	西武学園文理高等学校 卒業		
2021	4	慶應義塾大学 環境情報学部 環境情報学科 入学		
2025	3	慶應義塾大学 環境情報学部 環境情報学科 卒業		

■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

パソコン(Word、Excel、Power Point、Premier Pro、Photoshop)を実務で操作可能

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2024	5	ナッソー2024世界リレー(パハマ)	4×100mリレー 4位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2020	10	全国高等学校陸上競技大会2020	100m 200m 優勝
2023	10	第107回日本陸上競技選手権大会・リレー競技	4×100mリレー 優勝
2025	5	第67回東日本実業団陸上競技選手権大会	200m 優勝
2025	6	日本グランプリシリーズ布施スプリント2025	100m 3位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、貪欲な姿勢で固定観念を打破し、目標に向けて努力を継続することができる点です。中学生から10年間陸上競技の100mと200mに取り組んで参りました。高校ではコロナで練習が思うようにできない時期もありましたが、自主的にネットでトレーニングを模索することで、目標に向かってひたむきに突き進む貪欲な姿勢を学びました。大学進学後は高校で全国二冠をした時の自分を取り戻そうと必死になってしまい、なかなか思うように結果が出ない時期がありました。しかし、うまくいかないありのままの自分を受け入れ、コーチやチームメイトと共に試行錯誤し、自らを客観的に見つめ直しました。そうして、過去の自分という固定観念を周囲の人々と共に打破し、ゼロから新しく技術を積み上げることで、シニアの日本代表になることができました。この経験から、一人で盲目的にただ努力をするのではなく、周囲の視点を取り入れ、多角的な視点によって固定観念を打破することこそが、成長につながることに、周囲の人々の大切さを学びました。入社後は、より良い結果に対して貪欲な姿勢と、活発なコミュニケーションを通して高い視座を獲得する能力を活かし、全力で業務にあたりたいと考えております。また、競技でも結果を残すことで、御社のイメージ向上と、日々共に働く職場の皆さんのモチベーションの向上に努めて参りたいと考えております。競技引退後は、これまでに培ってきたことを活かし、社業に全力で取り組むことで、競技生活を支えてくださった会社へ恩返しをしたいと考えております。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件

①職種・仕事内容	陸上部では広報とリクルート係に携わっていたため、そちらに関する仕事に関心がありますが、どのような職種でも一生懸命取り組まさせていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週に3～4日の時短勤務を希望いたします。遠征や試合調整等ご配慮いただけますと幸いです。